

1 「市民の生活の足」を守り続ける (1) 人材の安定的な確保

成果指標 (KPI)

①運転者の充足率

95%以上

① 運転者の適切な処遇の確保

効率的な路線のあり方や貸切事業等の受注状況を踏まえ、運転者を計画的に確保し、「乗合事業」と「貸切・受託事業」の強化を図るとともに、民間動向等を踏まえ、適切な処遇の確保に努めます。

② 年齢構成の平準化

全国的に大型第二種免許保有者の減少や高齢化が進む中、今後も安定的に人材を確保するため、大型第二種免許を取得していない若年層の方を対象とした「バス運転者採用試験【養成枠】」を実施します。併せて、既存の「大型第二種免許取得支援制度」について幅広く周知するなど、若年層運転者の確保に取り組み、年齢構成の平準化を図ります。

③ 運転者の掘り起こし

合同就職説明会や自衛隊退職予定者向けの説明会等へ積極的に参加するとともに、定期的にバス運転体験会を実施することなどにより、運転業務に興味・関心のある若者・女性に市営バス運転者の魅力を発信し、運転者の掘り起こし・採用につなげます。

④ 職場環境の整備

職員がモチベーション高くいきいきと働けるよう、休憩室の改良などの職場環境の整備を行うとともに、職員の心身の健康を維持するための取組みを推進し、働きやすい環境づくりを進めます。



参考：市営バスの運転者の確保状況

- 北九州市営バスにおいても、欠員が深刻な状況
- 労働時間の規制強化（いわゆる「2024年問題」）により、既存運行本数を維持することが厳しい状況となり、令和6年9月に減便を実施

時点	必要数	在籍数	欠員数
平成31年4月1日	186	163	▲23
令和2年4月1日	181	165	▲16
令和3年4月1日	166	157	▲9
令和4年4月1日	171	150	▲21
令和5年4月1日	170	149	▲21
令和6年4月1日	171	141	▲30
令和7年4月1日	154	150	▲4

年度内採用者数 27
年度内退職者数 ▲25

年度内採用者数 17
年度内退職者数 ▲25

年度内採用者数 8
年度内退職者数 ▲15

年度内採用者数 15
年度内退職者数 ▲16

年度内採用者数 15
年度内退職者数 ▲23

年度内採用者数 24
年度内退職者数 ▲15

- ①会計年度任用職員に勤勉手当を新設
※一時金2.05月増
- ②運転者確保のための緊急措置
※初任給基準・経験加算上限の改正
- ③令和6年度給与改定の実施
※月額平均2.7%引上げ
※一時金0.1月増

※処遇改善：令和6年4月1日実施 ※ダイヤ改正：令和6年9月1日実施

出所：北九州市交通局